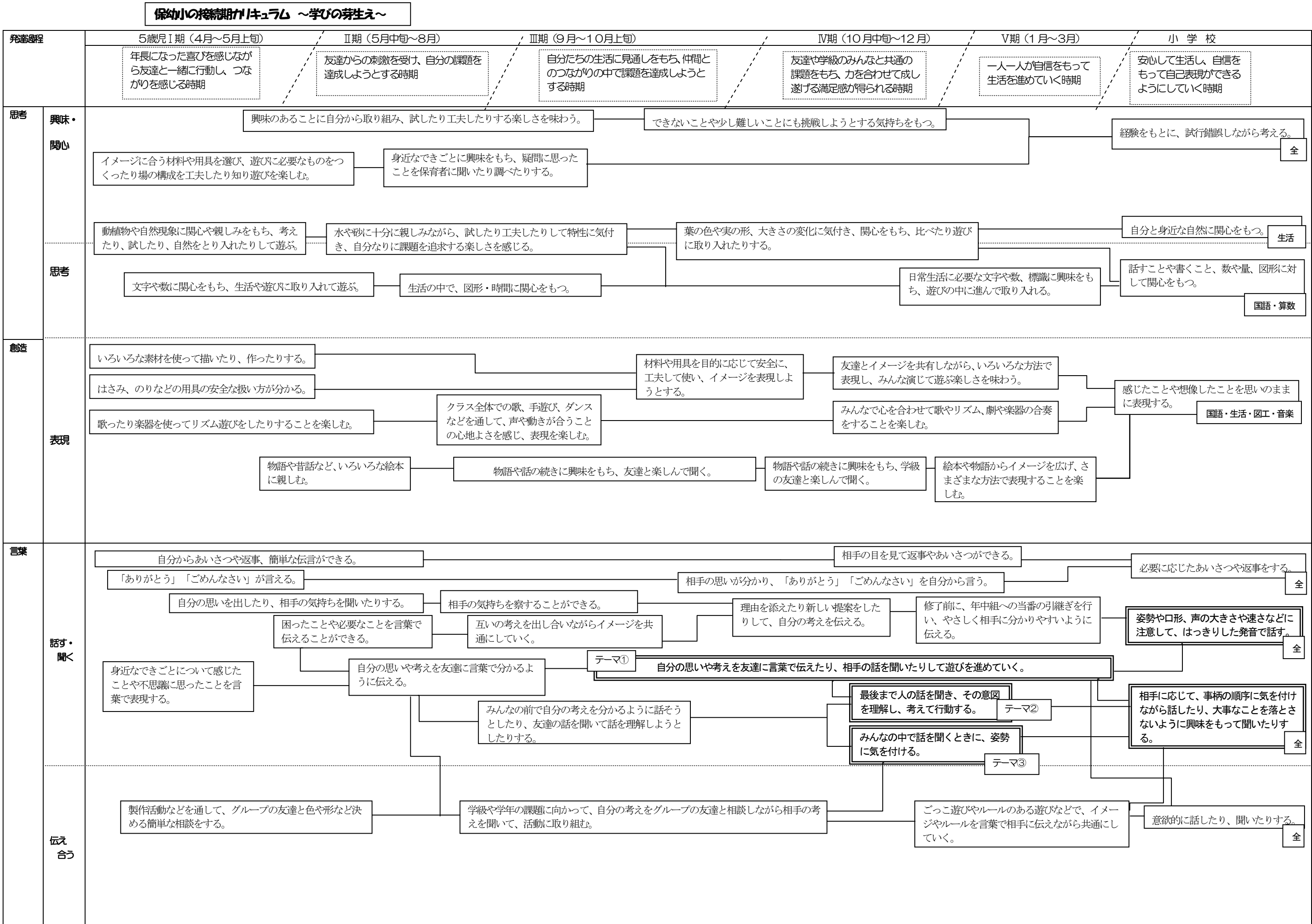




保幼小の持続期が1キュラム ～人との関わり～							
		5歳児Ⅰ期（4月～5月上旬）	Ⅱ期（5月中旬～8月）	Ⅲ期（9月～10月上旬）	Ⅳ期（10月中旬～12月）	Ⅴ期（1月～3月）	小 学 校
		年長になった喜びを感じながら友達と一緒に行動し、つながりを感じる時期	友達からの刺激を受け、自分の課題を達成しようとする時期	自分たちの生活に見通しをもち、仲間とのつながりの中で課題を達成しようとする時期	友達や学級の人々と共通の課題をもち、力を合わせて成し遂げる満足感が得られる時期	一人一人が自信をもって生活を進めていく時期	安心して生活し、自信をもって自己表現ができるようにしていく時期
協同	調整	友達と考えが一致して一緒に遊びを進める楽しさを感じる。					
		友達とのトラブルを通して友達の考えていることに気づき、その考えを受け入れる。					
		友達との関わり方やルールを自分たちで作り出し、守って遊ぶ。					
信頼	他者理解	友達とは違う考えを受け入れようとする。					
		学級やグループの目的に向かって気持ちを合わせる心地よさややり遂げた満足感を味わう。					
		相手の立場に立って考えたり行動しようとしたりする。					
規範	きまり	互いの思いを言い合える友達関係をつくるようにする。					
		遊びや生活を自分たちで進め、友達や自分のよさを発揮する。					
		友達との仲間意識やつながりを感じる。					
規範	善悪	友達との動きや言葉を感じ取りながら行動する。					
		友達の持ち味に気づきながら遊びを進める。					
		クラスや学年の友達と一帯感を感じながら自分の力を発揮する。					
規範	異年齢との交流	小学生との交流を通して小学生や小学校の生活に触れることを楽しむ。					
		年下の幼児に対して親しみの気持ちをもって接する中で、年長児として自覚をもつ。					
		自分の身近な人（年下の幼児、高齢者、地域の人など）との関わりを通して、相手を思っで行動しようとする。					
規範	きまり	いろいろな人への感謝や思いやりの気持ちをもつ。					
		年下の幼児と関わり、年長組の役割を年中組に引き継ぐ中で、成長した喜びを感じて、自信をもつ。					
		幼い子どもや高齢者など、身近にいる人に温かい心で接し、親切にする。					
規範	善悪	遊びの中で友達との関わり方やルールが必要を感じる。					
		好きな遊びや一斉の遊びの中で、ルールのある遊びを楽しむ。					
		新しい生活の中で、きまりの必要性を感じ、保育者や友達と一緒に作る。					
規範	善悪	共通のルールの中で、刺激し合ったり、競い合ったりする。					
		みんなで心地よく遊んだり生活したりするための決まりやマナーが分かり、自分たちで必要な決まりをつくったり守ったりする。					
		今は何をすべきか自分で判断し、状況に応じた行動をしようとする。					
規範	善悪	園外で過ごす時に公共の場所での過ごし方や交通ルールが分かり、守って行動する。					
		約束やきまりを守り、みんなで使う物や場所、施設を大切にする。					
		交通ルールを守り、一人で登下校できる。					
規範	善悪	していることと悪いことの基本的な区別ができる。					
		共同の物を大切に扱い、譲り合って遊ぶ。					
		自分の物と友達の物を区別することができる。					
規範	善悪	してはならないことはしないで、素直に伸び伸び生活する					

保幼小の接続期が/キュラム ～生活習慣・運動							
		5歳児Ⅰ期（4月～5月上旬）	5歳児Ⅱ期（5月中旬～8月）	5歳児Ⅲ期（9月～10月上旬）	5歳児Ⅳ期（10月中旬～12月）	5歳児Ⅴ期（1月～3月）	小 学 校
		年長になった喜びを感じながら友達と一緒に行動し、つながりを感じる時期	友達からの刺激を受け、自分の課題を達成しようとする時期	自分たちの生活に見通しをもち、仲間とのつながりの中で課題を達成しようとする時期	友達や学級のみんなと共通の課題をもち、力を合わせて成し遂げる満足感が得られる時期	一人一人が自信をもって生活を進めていく時期	安心して生活し、自信をもって自己表現ができるようにしていく時期
基本的な生活習慣	身の回りの支度	衣服の着脱やたたむことを自分で行う。	梅雨や暑さに向けて、汗の始末や衣服の調整を自分で考えて行う。	衣服の調節や身体の清潔など、生活に必要な習慣を身に付ける。			決められた時間で身支度や衣服の着脱をする。
		身支度、片付けなどの手順が分かり、進んで行う。					
				学期末や年度末に自分たちの生活の場をきれいに大掃除する心地よさを感じる。			身の回りの整理整頓をする。 全
		遊具や遊びに必要な製作物を片付ける所が分かり、整理整頓してしまうことを身に付ける。					
		ごみを分別して捨てる。				決められた時間で、片付けやごみの始末をする。 全	
	当番活動	係や当番活動などやり方が分かり、年長としての生活の仕方を身に付ける。	自分たちのできることに進んで取り組む。		いろいろな状況に応じて、自分で考えて行動する。		働くことの喜びを感じる。 特別活動
	自立	一日や週、月の予定を見て、予定を意識して動こうとする。		時間など、一日の生活の流れに見通しをもち、自分から動こうとする。	みんなで活動する前に、次の活動の準備をする。 テーマ④	授業中と休み時間の違いがわかって生活する。 全	日常生活や学習に取り組む態度を育てる。 全
					学級や学年としての意識をもち、その中の一人として動く楽しさを感じ、その必要感をもって行動する。		
	生活安全	遊具や用具、遊びに使う場所などの安全に気を付けて遊ぶ。		危険な遊び方や場所がわかり、自分で判断して安全に行動しようとする。		安全に生活・行動しようとする。 全	
	食育運動	食への関心	新しい学級のみんなで食事を楽しむ。	みんなで食事をするときの約束ごとやマナーが分かり、守ろうとする。			
収穫への期待をもって土づくりや苗・種植えをする。			苦手な野菜も、食べてみようとする。	自分の体に関心をもち、健康のためにいろいろな食べ物を食べようとする。 テーマ⑤		自分の食べられる量を加減し、苦手なものも食べるようにする。 特別活動	
				自分の食べられる量が分かり、苦手なものも少しでも食べてみようとする。			
栽培物を通して自然の不思議さを感じ、収穫の喜びや感謝の気持ちをもつ。			自分たちで育てた野菜を使って調理し、喜んで食べる。	秋の収穫を喜び、お世話になった人や自然の恵みに感謝する。	冬野菜の収穫を喜ぶ。	自分と身近な自然に関心をもち。 生活	
日本古来の行事で食される食べ物をとおして伝統文化に触れる。			もちつきをしながら、一年を振り返ったり新年を祝ったりする気持ちをもつ。				
伝統							
個		自分の体を様々に動かしたり、今までの経験を取り入れて動いたりすることを楽しむ。			目的に向けて取り組む中で、自分の力を発揮し、やり遂げた満足感を味わう。		多様な運動遊びを行い、基本的な動きを身に付け、意欲的に運動する。 体育
		友達と刺激を受け合いながら、自分なりの目的をもち、繰り返し挑戦する。	水遊びで自分の目標をもって取り組み、最後までがんばろうとする。		粘り強く取り組み、満足感や達成感を味わい、自信をもってさらに高い課題に挑戦しようとする。		
	集団	目的に向かって自分の力を出したり、友達と力を合わせたりする楽しさを味わう。		友達といろいろな動きを楽しみながら、互いに認め合い、共に成功感を味わう。			
				自分の力を発揮しながら、仲間と協力し合って遊びを進める楽しさを味わう。	運動遊びの相手チームと競い合い、一緒に力を出したり励まし合ったりしながら、チーム対抗の楽しさを感じる。	決まりを守り、仲良く運動する。 体育	
保護者との連携		「接続期」としての年長1年間の指導の内容を分かりやすく伝える。	夏休みに家庭ですべきことを学級全体や個別に伝える。	小学校との交流の様子や就学時検診などから、小学校の生活に関心をもち、それを見通した生活習慣を身に付けられるようにする。	学校説明会を通して、入学後の生活を知らせる。	早寝・早起き・朝ご飯の習慣を身に付ける。	
					就学を意識した生活のリズムを作ろうとする意識を高める。		
						生活	

